



関町小通信

令和2年度 11月号
練馬区立関町学校
学校だより

今だから感じてほしいこと 今だから考えたいこと

副校長 田中 万千子

先月の体育公開授業。天候不良で平日に延期となりましたが、たくさんの保護者の方がお見えいただき、子供たちが本当に嬉しそうでした。当日も含め頑張っている子供たちへの応援・励ましをありがとうございました。マスクを外した状態で学年の子供たちが一堂に会して取り組むことがほとんどない状況ですが、久々に笑顔いっぱいの表情を見ることができました。

さて、今年は公共交通機関を使っての校外学習が難しい状況ということで、1年 東伏見公園 2年 立野公園 4年 武蔵野中央公園へ徒歩で遠足に出かけてきました。3年生は今月、東伏見公園へ出かけます。学年一緒に交流すること自体がほとんどない状況の中、どの子どもとても楽しく元気いっぱい遊んできました。1、2年生は関地区育成委員会の皆様に同行していただきました。安全な見守りだけでなく、一緒にたくさん遊んでいただきました。

4年生では、たくさんの保護者の皆様が引率ボランティアをしてくださいました。同学年の子供たちが遊ぶ姿を目の当たりにしたり、一緒に遊びに興じてくださったりといつもとは違った角度から子供たちを見ていただけたのでないでしょうか。遊びの活動を通してみられた子供たちの様子を共に活動する中でたくさん見取れる最高の機会が私たちにも与えられた遠足日和となりました。

話は変わりますが、11月は2回目の「ふれあい月間」です。本校では、あいさつ運動が始まっています。マスク越しでのあいさつ、言葉づかいをみんなで振り返ります。毎朝、家族同士で目を見て挨拶をしていますか。登校してきて自分から挨拶をしていますか。友達や先生からおうちの方から声を掛けられたら返事をきちんとしていますか。クラスのあいさつ目標（お子さんに聞いてください）を守っていますか。マスク越しの声は聞きづらいこともあります。表情もなかなか見とれないこともあります。相手が子供たち同士でも、大人でも。今年度本校に見えられた先生や講師の先生から、なかなか子供たちの顔が覚えられないという話を聞いたことがあります。

心と心をつなぐには、相手を見ての「あいさつ」「ことばのキャッチボール」が欠かせません。当たり前ができなければ、原点に立ち戻って人と関わる機会を大切にしていきましょう。マスクをしながらたくさんお話をして自分を知ってもらおう。分からなかったら勇気を出していっぱい伝える。話し合う。そういう習慣が今身に付けていくべきことではないかと思います。「おはようございます」「行ってきます」朝のあいさつ、御家庭と共に学校・地域でも大事にしていきたいと思います。よろしく願いいたします。

(体育公開授業 6年生)



(あいさつ運動 代表委員会)



○道徳授業地区公開講座について

道徳主任 笹崎 祐樹

本校では、下記の日程で道徳授業地区公開講座を開催いたします。この講座は、道徳の授業を保護者や地域の方々に御覧いただき、広く学校における道徳教育のあり方や家庭および地域の連携について相互の理解を深めることを目的としています。今年度は、小中連携の取り組みも兼ねて、「いじめ防止」をテーマにした授業を各学級で行います。近隣の小中学校と授業内容を共有し、中学校へ進学しても継続して「いじめ防止」のための指導が行えるような体制を整えていきます。是非、お子さんの学級の道徳の授業を御参観いただき、御家庭でも道徳の授業のことを話題にしていただければと思います。

【各学年の学習予定】

1年 教材名「ジャングルジム」
内容項目：公正、公平、社会正義
主題名：だれにたいしても

2年 教材名「およげないりすさん」
内容項目：公正、公平、社会正義
主題名：自分とちがって

3年 教材名「卓球は4人まで」
内容項目：友情、信頼
主題名：友だちを大切に

4年 教材名「ちょっと待ってよ」
内容項目：公正、公平、社会正義
主題名：分けへだてのない行動

5年 教材名「命の詩」—電池が切れるまで
内容項目：生命の尊さ
主題名：命の大切さ

6年 教材名「泣き虫」
内容項目：公正、公平、社会正義
主題名：だれにでも、公正・公平な心で

【参観についてお願い】

今年度は感染予防のため、授業のみの公開とさせていただきます。下記の内容について御理解・御協力をお願いいたします。

- ・廊下からの参観のみまたは、別教室でのリモート参観となります。（当日受付でご確認ください）
- ・各御家庭、1名までの参観とさせていただきます。小さいお子様の同伴もお控えいただきますよう、お願いいたします。健康状況御確認の上、マスク着用でお越しください。

（ただし、兄弟姉妹が同時刻の授業の場合は、複数で御来校いただけます。）

- ・当日は、通常と時程が異なります。

【日時】11月14日（土）

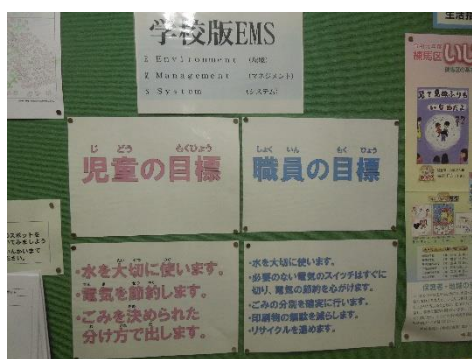
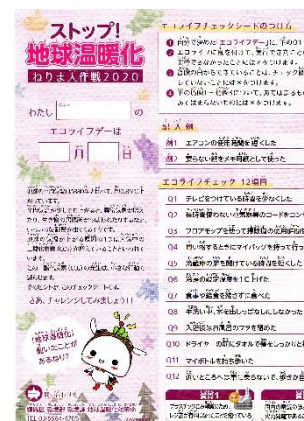
1時間目 8：40～9：25	5年1組	2年4組	5年2組	4年4組	6年4組
2時間目 9：30～10：15	1年1組	2年1組	3年1組	4年1組	6年1組
3時間目 10：25～11：10	1年2組	2年2組	3年2組	4年2組	6年2組
4時間目 11：15～12：00	1年3組	2年3組	3年3組	4年3組	6年3組

下校予定12：10

環境行動を広げよう

生活指導主幹 石川直彦

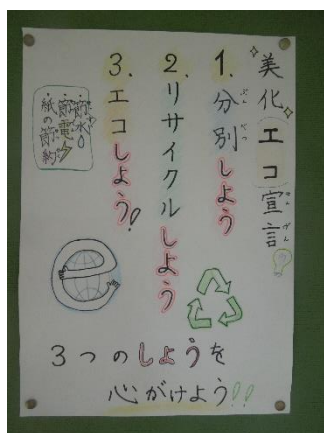
先日行った「エコライフデー」に3年生以上の学年は今年も多数参加していただきまして有難うございました。このようにおとなも一緒にエコな活動を行うことによって、子供たちの環境に対する意識を高めていくことができます。今回のエコライフチェックをきっかけに各御家庭においてあらためて日常生活の中で続けていける省エネや省資源の行動や活動を見直してください。そして、お子さんと一緒に取り組んでいきましょう。また、エコライフチェックに参加していない1,2年生の御家庭は低学年のうちだからこそ、自然を感じる感性を育むことや、「もったいない」意識を持たせることをしてみてください。



さて、本校では「省エネ」「省資源」を大切にした校内活動を心がけています。平成21年6月に宣言した環境行動方針以来続いています。特に教室での古紙の分別回収は継続してきました。今年6月、その価値を再確認するため、環境行動方針を宣言するとともに、学校版環境マネジメントシステム(SEMS)も作成し、ホームページでも紹介しました。SEMSでは21年度作成と同じように児童の目標を「水を大切にします」

「電気を大切にします」「ごみを決められた分け方で出します」職員目標を「水を大切にします」「必要のない電気のスイッチはすぐに切り、電気の節約を心がけます」「ごみの分別を確実にを行います」「印刷物の無駄を減らします」「リサイクルを進めます」としました。

それを受けて5,6年生の委員会活動で美化委員会は美化エコ宣言を行いました。こうした活動に広がったことはうれしいことです。また、学校生活で自然に対する意識を高めていく活動として栽培委員会では昨年度から「お気に入りのしぜんスポット」を広める活動を行っています。学校内でお気に入りのしぜんスポットを見つけてカードに書いて広める活動です。昨年度の2月には全校集会で「みんなもお気に入りのしぜんスポットを見つけよう」と呼びかけました。職員室前の掲示板を見た児童や来校者から「いいね」シールをたくさんもらいました。また、9月にはうれしいことに1年生からもサルスベリのカードが届きました。



しぜんを豊かに感じたり、環境に気づいたりする感性を育むことと環境に対して行動する力を高めていくこと、2つの委員会活動での姿からこれからも大切にしていきたいと感じています。